

2012／3月期 中間決算説明資料

ダイジェスト版

2011年11月8日

クラリオン株式会社

Clarion

Human Music Media
Mobile Interface
Clarion HMI

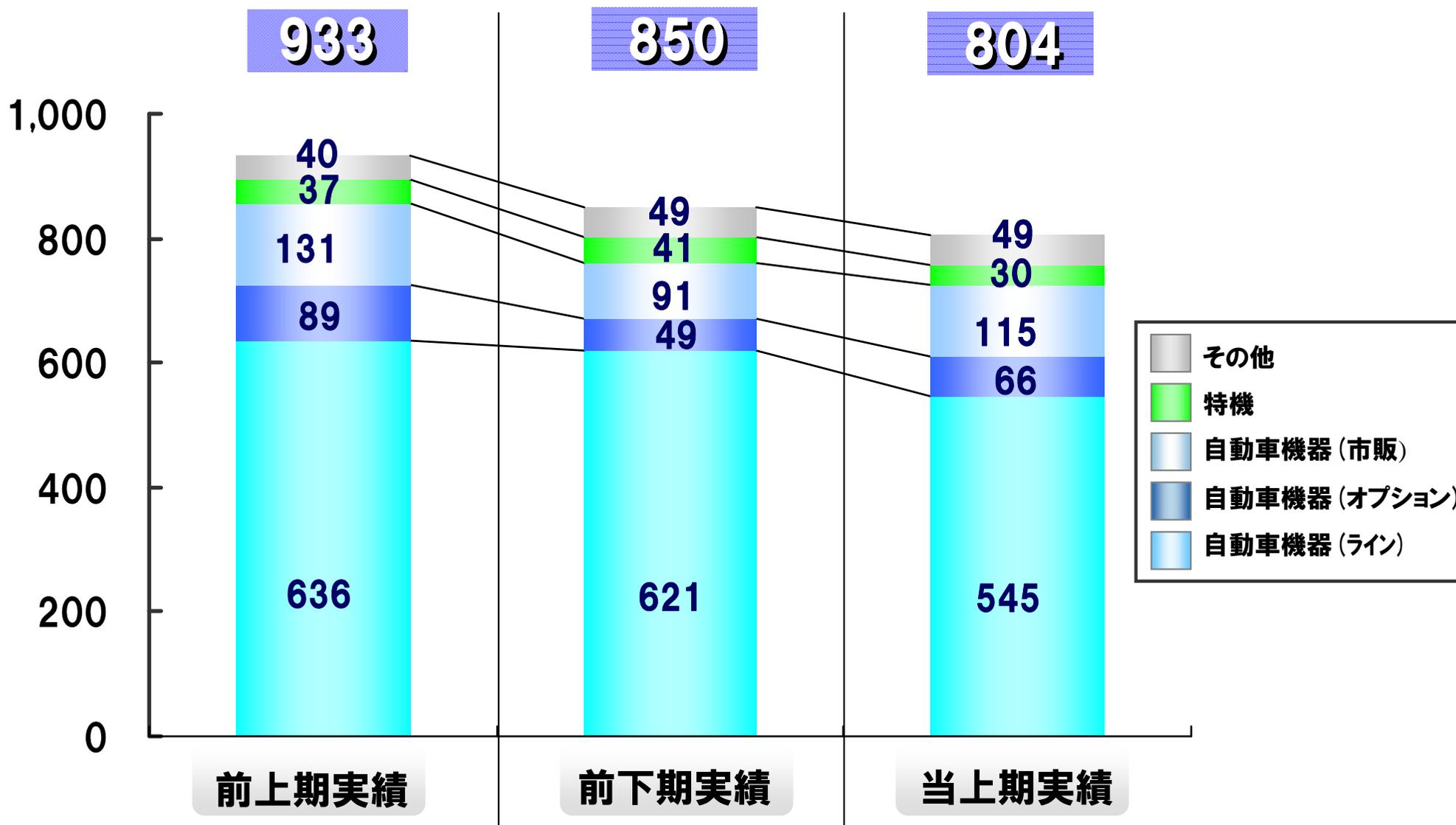
2012／3月期 中間決算概況

連結四半期累計の推移

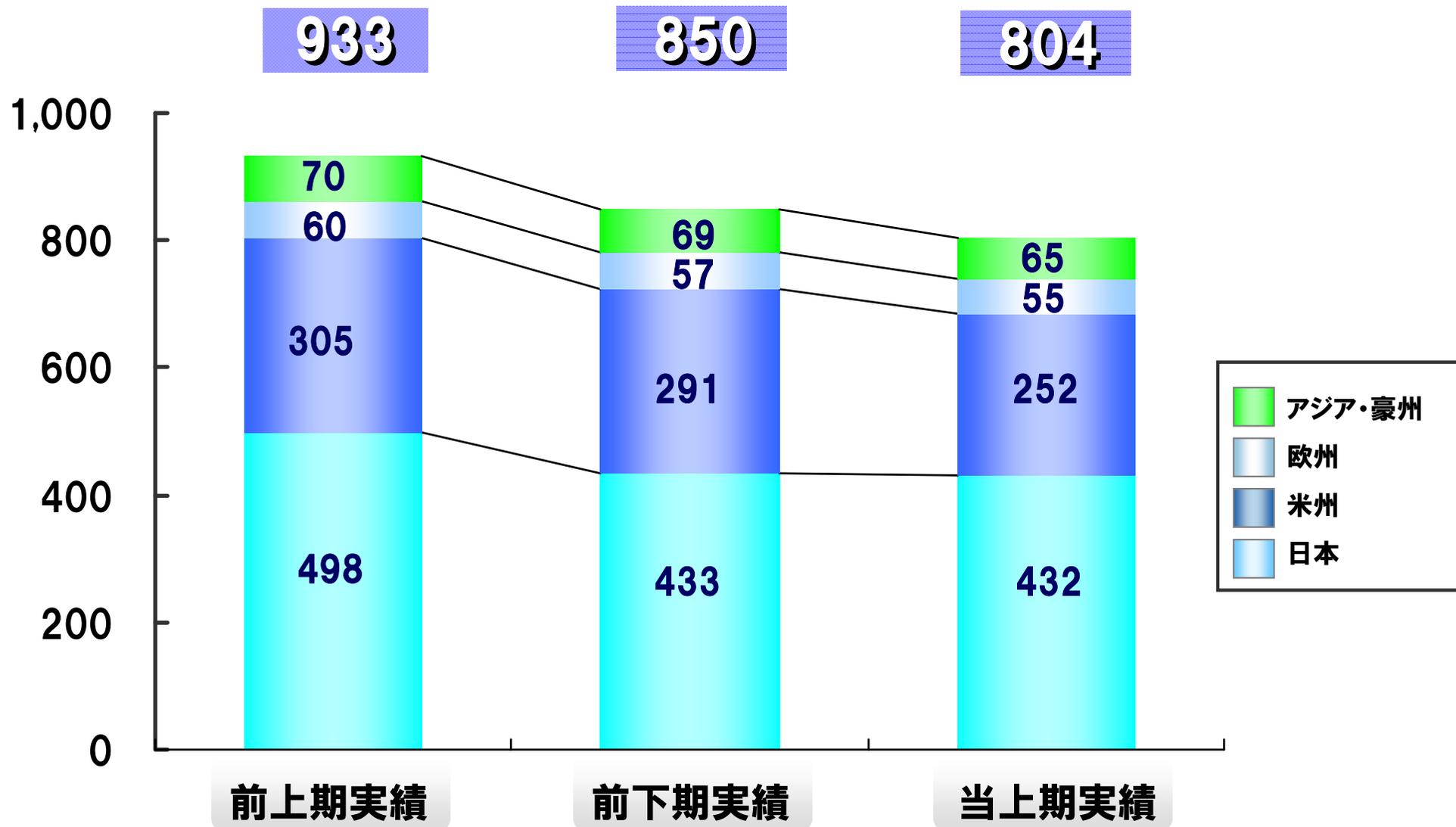
億円未満四捨五入	2011/3月期		2012/3月期		上期
	上期実績	下期実績	6/8広報値	7/27修正	実績
売上高	933	850	740	780	804
営業利益	23	26	▲ 10	7	24
経常利益	18	23	▲ 17	2	23
当期純利益	10	3	▲ 19	▲ 2	17
為替レート	(期中平均レート) US\$=¥ 85.72 EUR=¥113.12		(社内レート) US\$= ¥85 EUR=¥110	(期中平均レート) US\$=¥ 79.82 EUR=¥113.79	5円高 4円安

なお、億円未満四捨五入の関係で増減等に±1億円の計算差異が発生することがあります。

単位(億円)



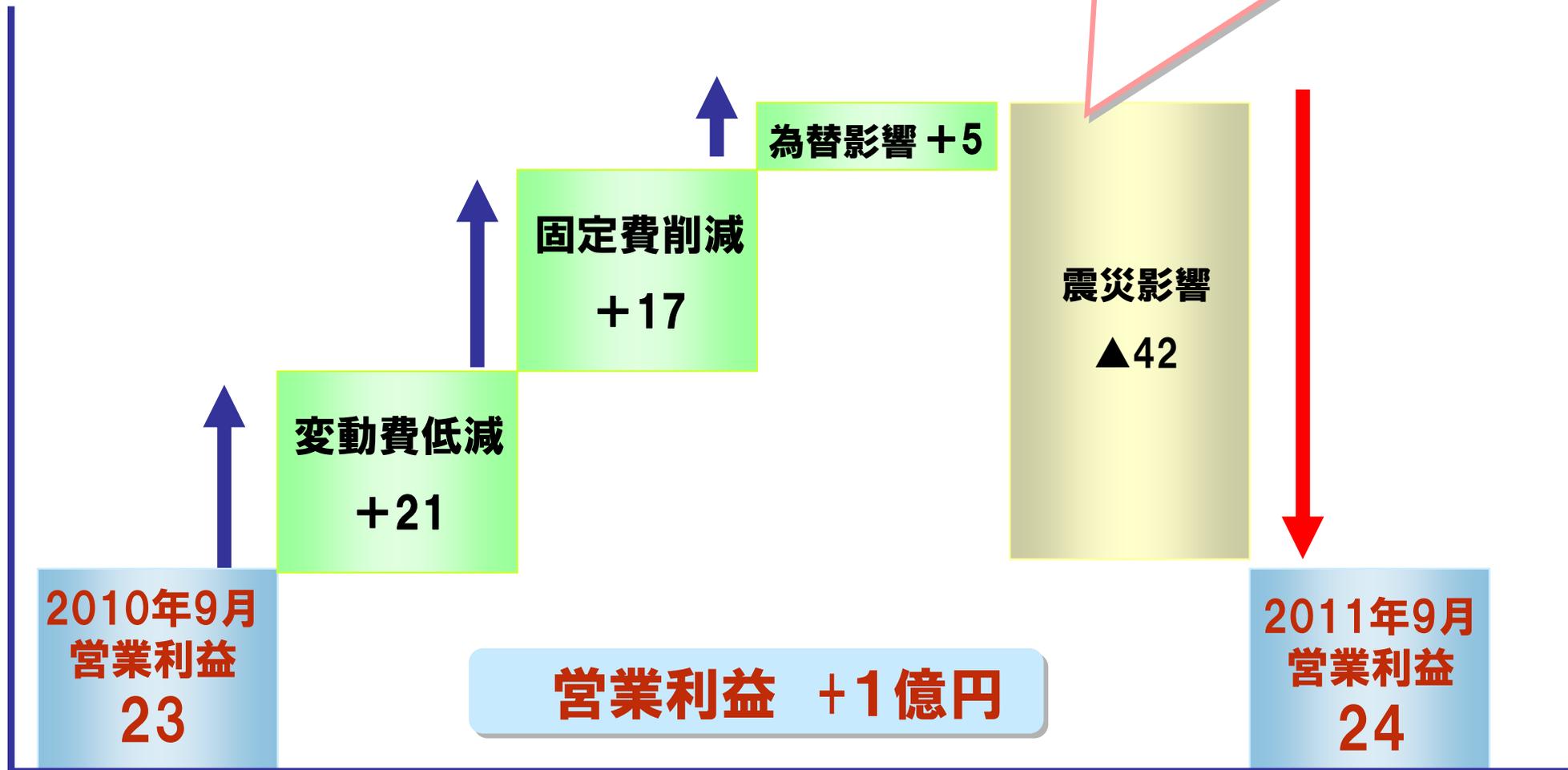
単位(億円)



営業利益（前期比）

単位(億円)

売上高 ▲120 (部品調達難による)
営業利益 ▲42 操業度の低下等



単位(億円)

前期末実績

当上期末実績

1,038

▲ 31

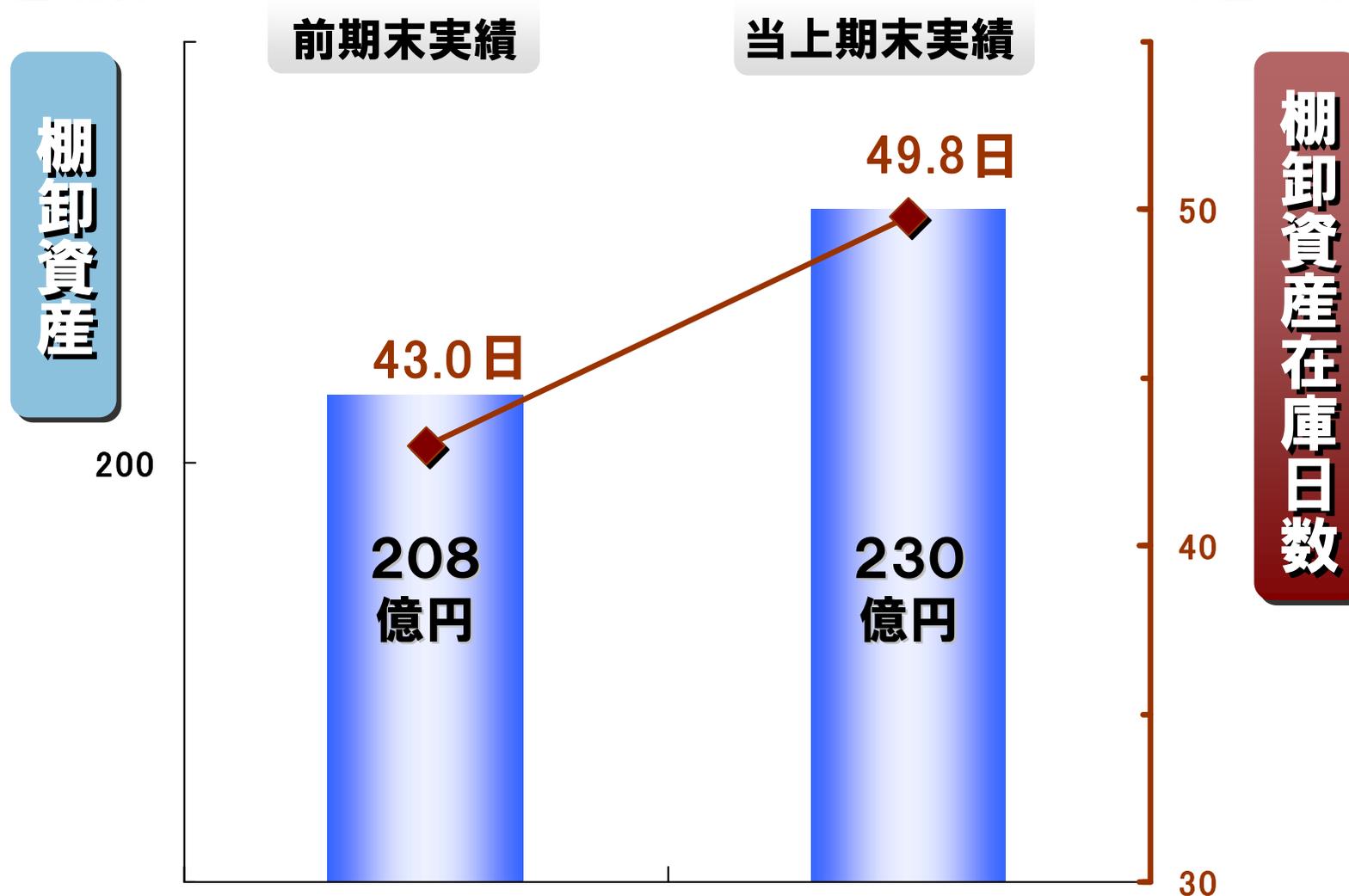
1,007



棚卸資産在庫日数

単位(億円)

単位(日数)



負債の部

単位(億円)

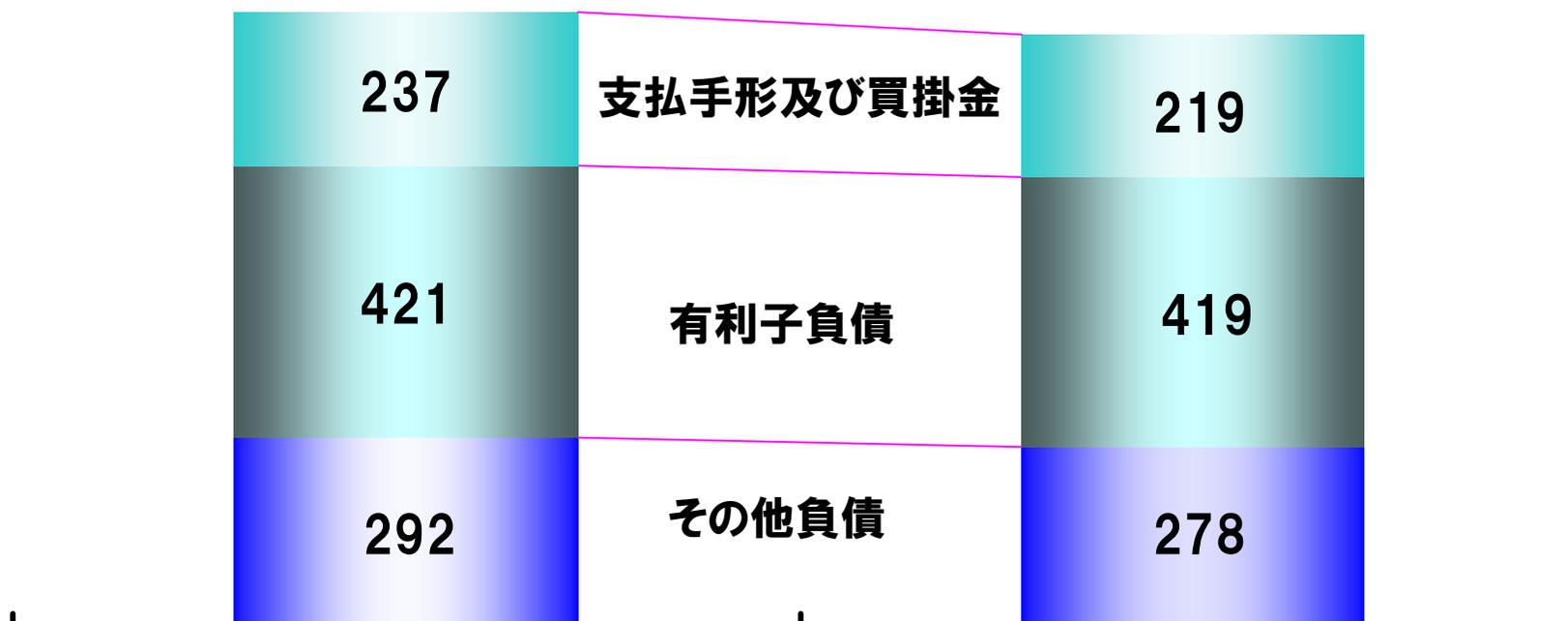
前期末実績

当上期末実績

950

▲ 34

916



流動比率は155.1%、固定長期適合率は67.4%と改善

純資産の部

単位(億円)

前期末実績

当上期末実績

純資産

87

4

91

自己資本

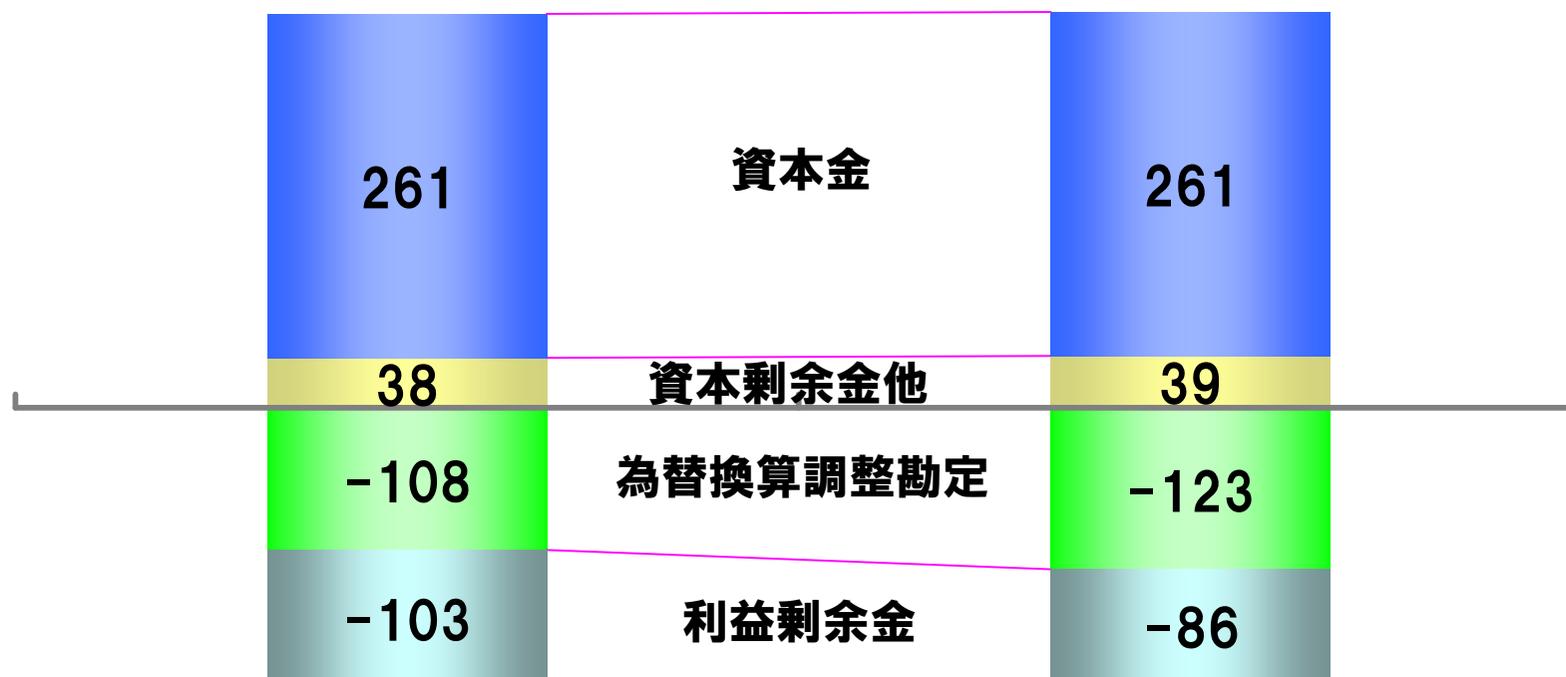
85

88

自己資本比率

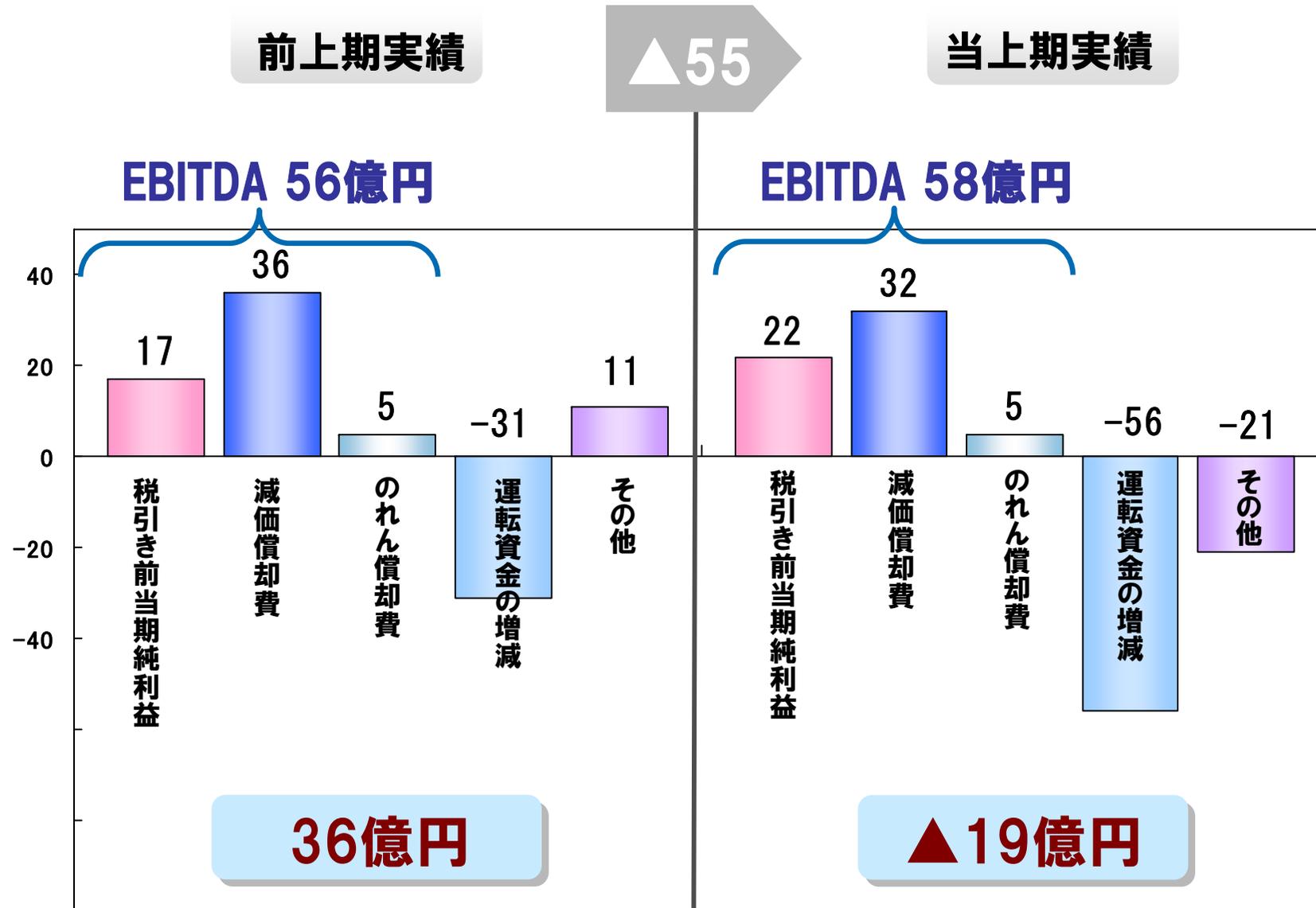
(8.2%)

(8.7%)



営業活動 キャッシュフロー

単位(億円)



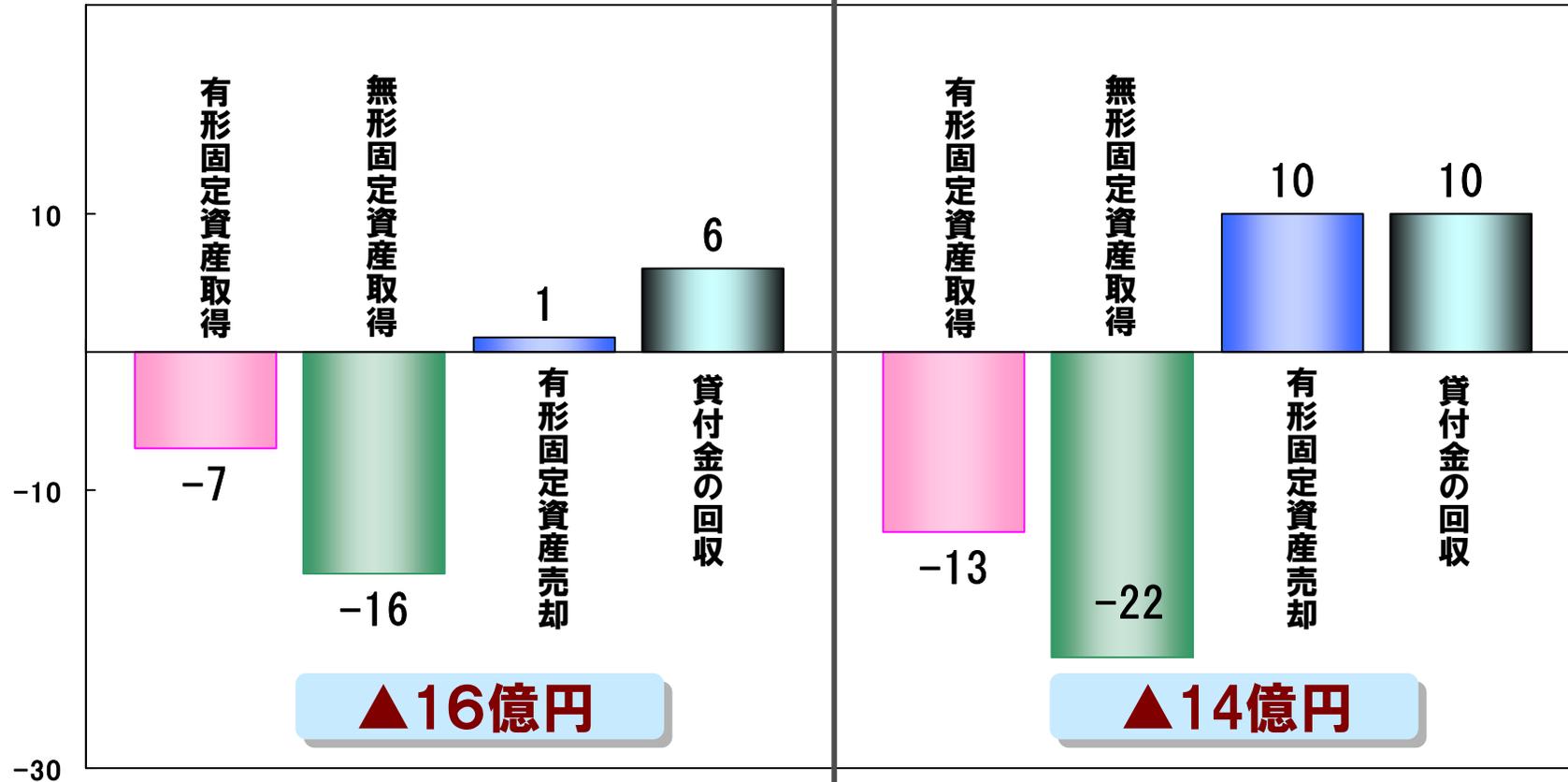
投資活動 キャッシュフロー

単位(億円)

前上期実績

+ 2

当上期実績

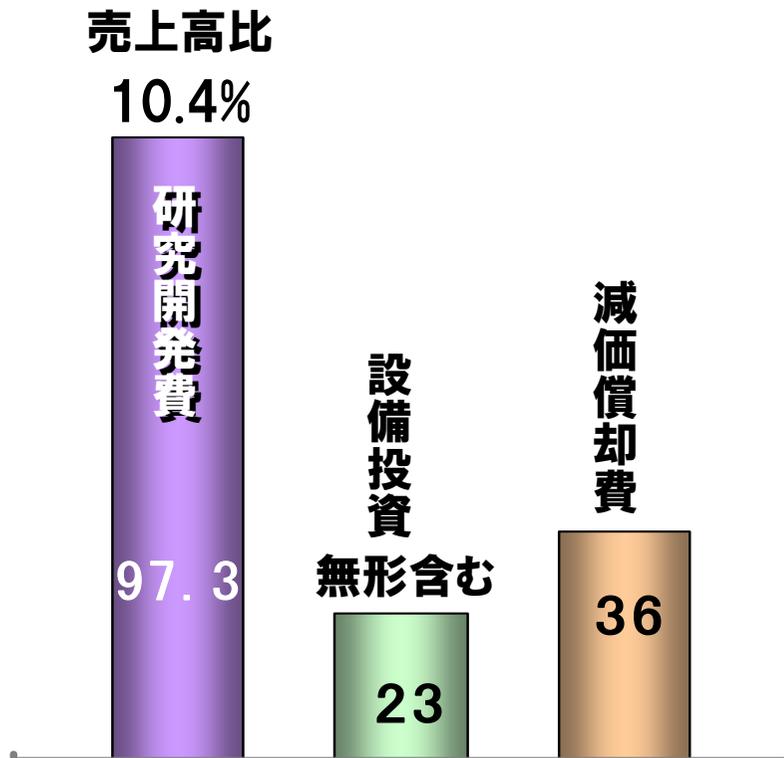


フリーキャッシュ・フロー **20億円**

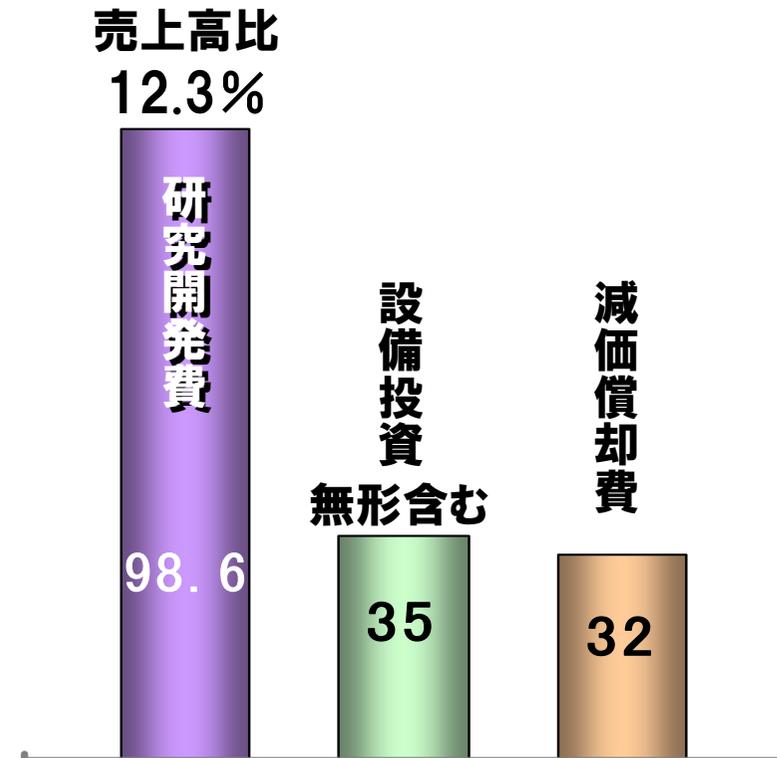
▲34億円

単位(億円)

前上期実績



当上期実績



2012／3月期 下期の展望

対策本部立ち上げ

- ★被災地域の救済活動
- ★製造部門の復旧
- ★部品調達・サプライヤー対策
- ★顧客調整
- ★電力対策



人的・物的損失

- ・人的被害はなし
- ・物的被害は郡山地区で軽微な損傷
(3/22より通常生産可能に)

業績への影響額

	前期	今上期
売上	36億円	120億円
固定資産・棚卸資産	5億円	—
操業停止による損失	12億円	42億円
合計	17億円	42億円

第3四半期

・当初OEMの受注はライン、OPともに好調



・タイの洪水影響が発生

→現在状況精査および対策実施中



売上影響110億円程度を想定

第4四半期

・タイの洪水影響は収束と想定

→2月より増産を想定

・北米/欧州の金融不安、円高の影響等による車の販売に対するリスク



第3四半期の影響のリカバリー増産

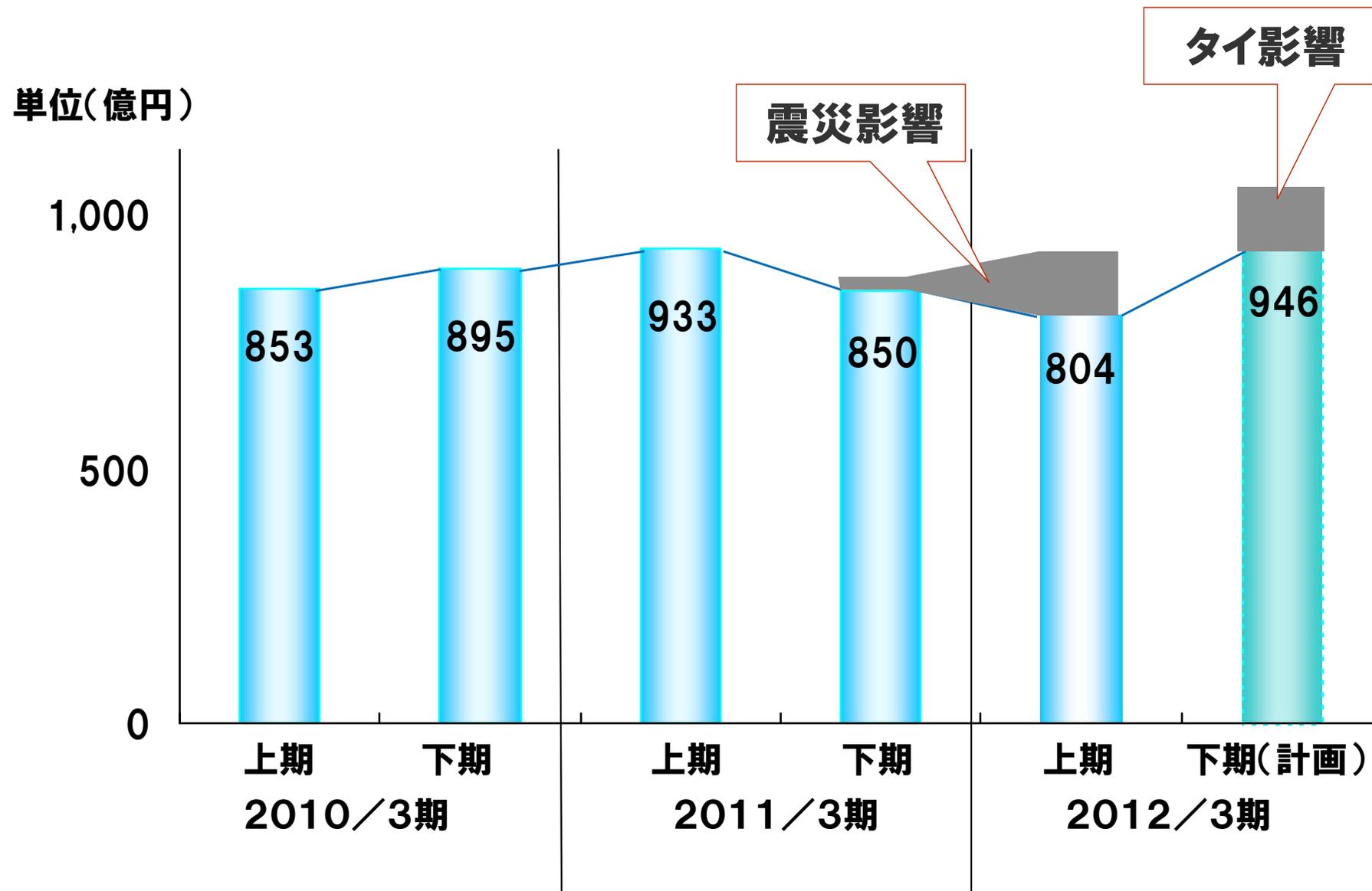
● 弊社タイ工場(クラリオン アジア タイランド)は浸水被害は全く無し

● タイから輸入している部品・材料が入手できなくなる可能性あり
(ナビ・オーディオ・カメラの日本・中国生産用)

→ 代替品対応、生産場所変更検討中

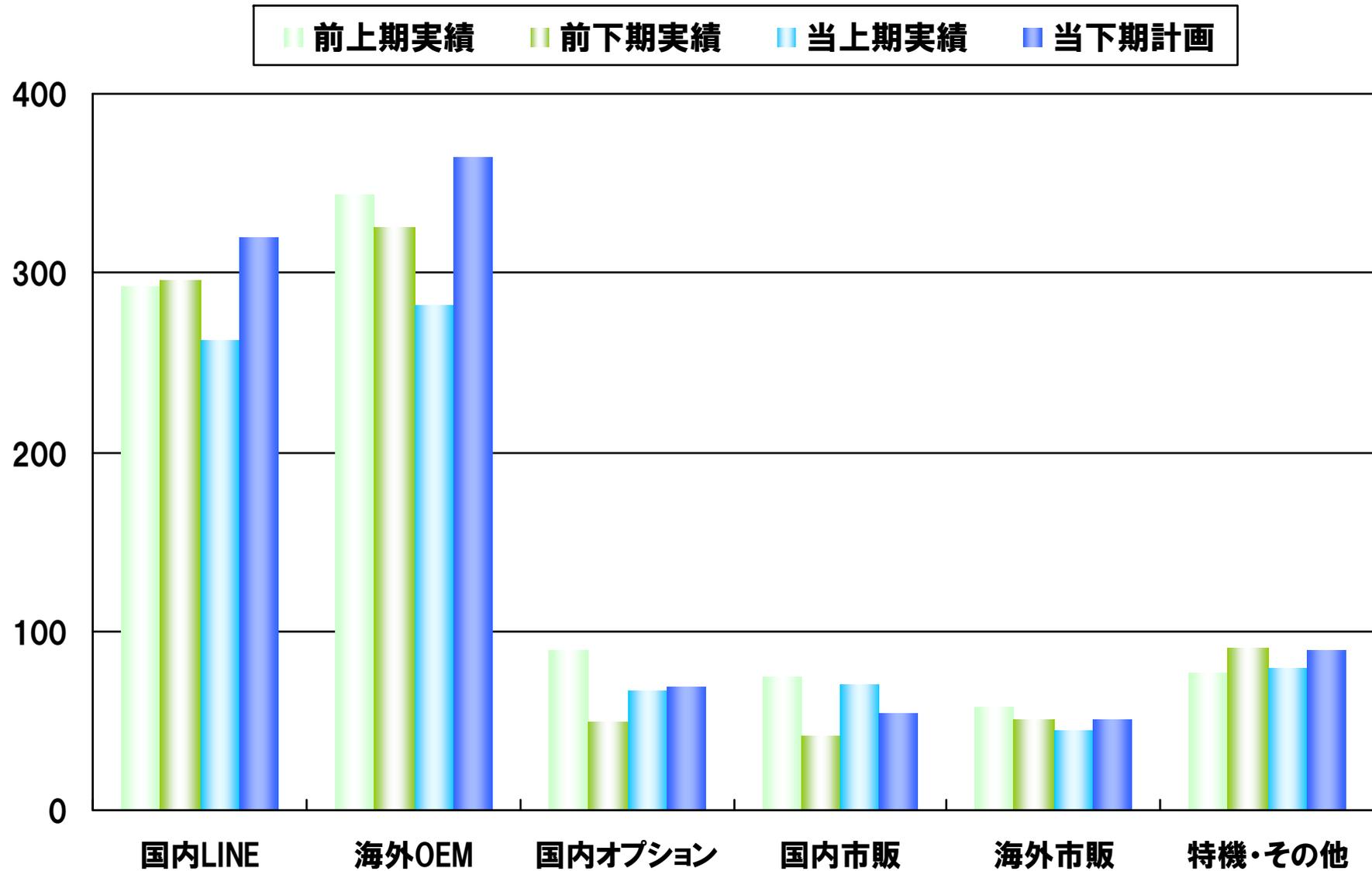


下期売上計画



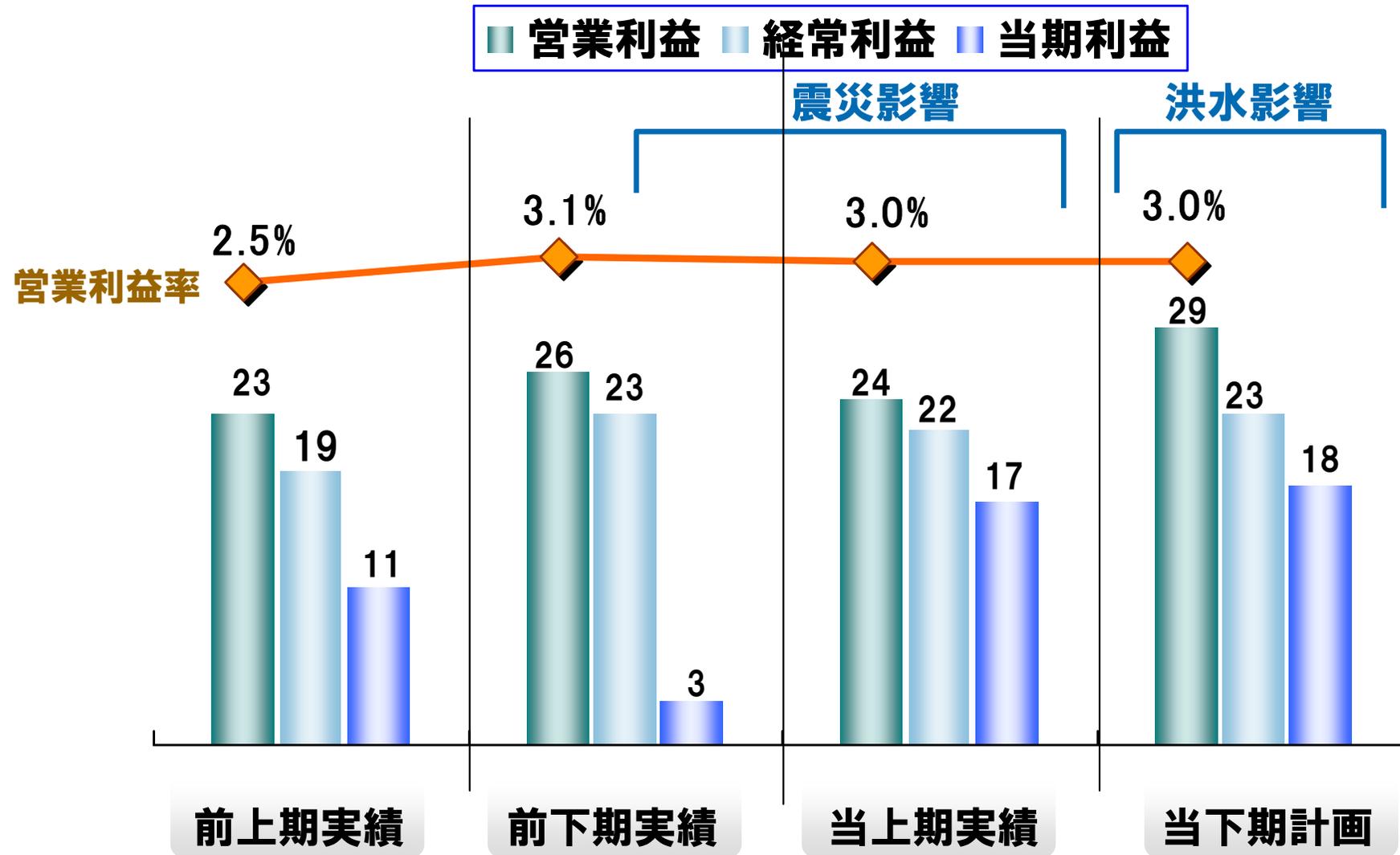
商品事業別推移

(単位 億円)



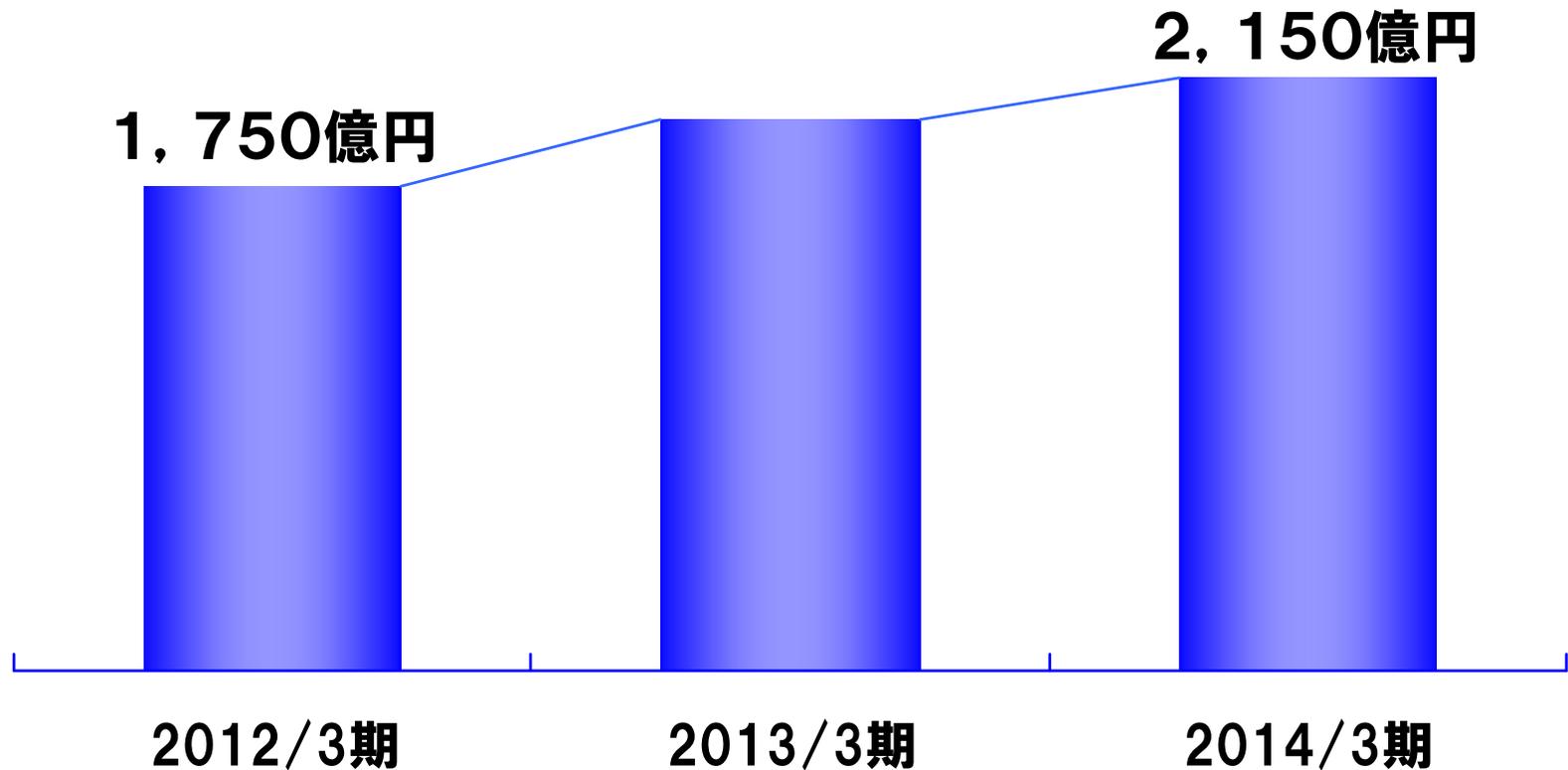
連結利益状況

(単位 億円)



2014/3期 売上高目標2,150億円

営業利益率目標 5%以上



clarion

尚、本日配布致しました資料に記載されている
将来の業績予想や戦略・目標は、経営環境の
変化などに伴い、変化し得ることをご留意下さい。

<http://www.clarion.com>

